

# 安全データシート

整理番号 【601】

制定日 2016/07/13

改訂日 2016/07/13

## 1. 製品および会社情報

### 製品

製品名 ベッドパンウォッシャー用アルカリ性洗剤

### 供給者情報

会社 サラヤ株式会社

住所 大阪府大阪市東住吉区湯里 2-2-8

担当部門 営業本部

電話番号 06-6797-2525

緊急時連絡番号 06-6705-1013

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類：

健康に対する有害性

皮膚腐食性・刺激性 : 区分2

目に対する重篤な損傷・目刺激性 : 区分1

特定標的臓器毒性（単回暴露） : 区分2

### GHSのラベル要素

絵表示又はシンボル：腐食性、健康有害性

注意喚起語：危険

危険有害性情報：皮膚刺激、重篤な眼の損傷、臓器の障害のおそれ

注意書き：

#### 【安全対策】

取り扱い後、手を良く洗うこと。

保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸引しないこと。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

#### 【応急処置】

皮膚についての場合：多量の水と石鹼で洗うこと。

特別な措置が必要である。（4. 応急措置を参照のこと）

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断を受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。

次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。  
その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

暴露した時、または気分が悪い時は、医師に連絡すること。

**【保管】**

施錠して保管すること。

**【廃棄】**

内容物、容器を自治体のルールに従い、廃棄すること。

---

### 3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

成分：アルカリ剤、金属イオン封鎖剤、防錆剤

化学名または一般名：

水酸化カリウム（CAS NO, 1310-58-3） 5%未満含有

---

### 4. 応急処置

**皮膚についた場合：**

直ちに多量の水で十分に洗い流す。液が付着した衣服や靴は直ちに脱ぐ。

手当が遅れると炎症を起こす恐れがある。

**眼に入った場合：**

直ちに流水で15分以上洗い流す。その後、速やかに医師の診断を受ける。

手当が遅れると失明する恐れがある。

**飲み込んだ場合：**

直ちに多量の水、牛乳や生卵を飲んでください。無理に吐かせないで速やかに医師の診断を受ける。

濃い液を多量に飲み込んだ場合、手当が遅れると生命にかかわることがある。

---

### 5. 火災時の措置

**消火剤：**

泡、粉末、炭酸ガスなど。

**消火方法：**

通常は燃焼しないが、万一、周辺の状況により燃焼した場合は、上記の消火剤による。

---

### 6. 漏出時の措置

作業時は、必ず保護メガネおよび炊事用ゴム手袋を着用する。

少量の場合は、布切れ等で拭き取り、大量の場合は、蓋付空容器へ回収する。

---

## 7. 取り扱いおよび保管上の注意

### 取り扱い：

- ①用途以外には使用しない。
- ②他の洗浄剤および薬剤とは混ぜない。
- ③作業時は必ず保護メガネ、およびゴム手袋を着用する。
- ④他の容器に移し替えて使用しない。
- ⑤キャップを閉めるとき液が飛び出す恐れがある。また容器を移動するときは、キャップをしっかりと閉める。緩んでいると液が跳ねて目や皮膚につく恐れがある。
- ⑥樹脂の種類やメッキ製品等金属の種類によっては、変化する場合があるので、あらかじめ試験してから使用する。

### 保管

#### 適切な保管条件：

- ①小児の手の届かないところに保管する。
  - ②倒れたりこぼれたりすることのないような場所に保管する。
- 

## 8. 暴露防止措置および保護措置

設備対策：情報なし。

管理濃度：設定されていない。

許容濃度：設定されていない。

保護具：必ず保護メガネおよび炊事用ゴム手袋を着用する。

---

## 9. 物理的および化学的性質

外観：無色～微黄色透明液体

臭い：原料臭

pH：（原液） 13.0以上  
（1%希釈液） 11.0～12.5

比重：1.076（20℃）

---

## 10. 安定性および反応性

安定性：常温においては安定である。

危険有害性反応可能性：情報なし

---

## 11. 有害情報

急性毒性：区分外

皮膚腐食性/刺激性：区分2（皮膚刺激）

眼に対する重篤な損傷/刺激性：区分1（重篤な目の損傷）

呼吸器感作性/皮膚感作性：区分外

変異原性：区分外

発がん性：区分外

生殖毒性：区分外

特定標的臓器/全身毒性－単回暴露：区分2（臓器の障害のおそれ）

特定標的臓器/全身毒性－反復暴露：区分外

吸引性呼吸器有害性：分類できない

催奇形性：情報なし

代謝：情報なし

労働安全衛生法

通知対象物質（No. 316）水酸化カリウム 3.7%含有

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性：情報なし

残留性・分解性：情報なし

生体蓄積性：情報なし

土壌中の移動性：情報なし

ノニルフェノール系非イオン界面活性剤を含め、環境庁が内分泌攪乱物質（いわゆる環境ホルモン）と位置付けした指定物質は一切配合していない。

---

## 13. 廃棄上の注意

「7. 取り扱いおよび保管上の注意」の項を参照のこと

残余廃棄物：

酸（希塩酸、希硫酸など）で中和させた後多量の水で希釈して処理する。

あるいは、廃棄物業者に処理を依頼する。

使用済容器：

容器は残留物の有無を確かめ、水洗い後、自治体のルールに従い、廃棄する。

---

## 14. 輸送上の注意

「7. 取り扱い及び保管上の注意」の項を参照のこと

#### 国際規制

国連分類：腐食性物質（クラス8、容器等級Ⅲ）

国連番号：1719

引火性液体に該当しない。

運搬する場合には、飛散、漏洩、流出、又は浸出を防ぐのに必要な措置を講じなければならない。

---

## 15. 適応法令

労働安全衛生法（安衛法）：通知対象物質（No. 316）水酸化カリウム 3.7%含有  
化学物質管理促進法（PRT法）：該当しない

---

## 16. その他の情報

#### 参考文献

GHS混合物判定ツール（経済産業省）

- ・この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
  - ・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。
  - ・注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですが、特別な取り扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。
  - ・すべての化学品には未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。
-